



市政NEWS

月一会 つきいちかい 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町447-1 プラージュ戸塚502

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

令和7年横浜市会開幕！注目点と今後の展望

令和7年の横浜市会が1月28日から始まりました。令和7年度は横浜市中期計画(2022~2025)の最終年度になります。私が所属する「よこはま自民党」では人口減少による税収入の減少、きめ細かい子育て支援、カーボンニュートラル、経済活性化、防災・減災対策といった課題や市民ニーズに対し、政策を総合的に進める中で都市としての持続可能な発展戦略を描くことが、こどもたちの、そして横浜の未来への責任であると考えています。総仕上げとなる今年予算案に計画で掲げた各施策のための予算、そして課題やニーズを捉えた予算をしっかりと組み込みました。なかでも下記の2項目については注目して頂きたい項目になります。



2025年の注目はココ！

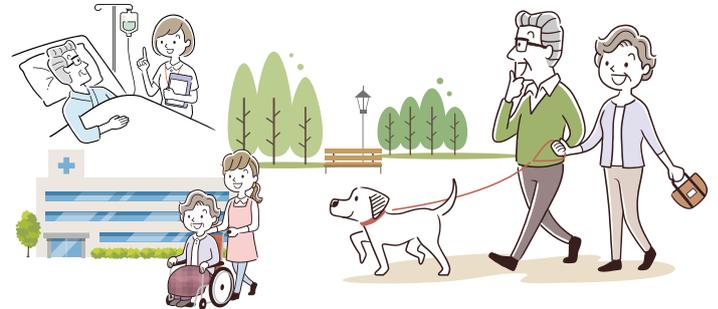
防災・減災対策の強化

「防災・減災対策」として新たな地震防災戦略で掲げる施策に、着実に取り組むことも大切となります。

特に、災害時には、住み慣れた自宅や家族とも離れ、避難生活を送らなければならないこともあるので要援護者支援やトイレトレーラーの配備なども含め、子どもから高齢者まで誰もが安心して過ごせる避難所を構築する必要があります。加えて、災害に強い横浜をつくるためにも、水道管路・下水道管の更新・耐震化や市内の道路修繕事業にも優先順位とスピード感を持って取り組みます。



高齢者がいきいきと暮らすために



人口減少と高齢化が同時に進行する社会情勢においては、高齢者の方が健康にいきいきと過ごすための施策にもリソースを注ぐべきです。地域交通の充実による移動手段の確保、活躍の場の創出、医療提供体制の確保といった施策を総合的に進める必要があると考えます。

予算審議に当たって

あらゆる施策には財源が必要となります。将来世代に負担を先送りしないために、持続的な財政運営といった視点で予算案を審議することが重要となります。こどもたちの未来に対し、しっかりと責任を果たすことを第一に、多様な意見を耳を傾け、そして市民の目線に立ち7年度の予算案審議に臨みます。

また市議会議員が令和7年度予算の注目点や課題について動画でお伝えする「**予算案の“ここ”に注目！～予算市会の焦点～**」に党を代表して出演します。(2月中旬公開予定)

ご興味のある方は
コチラから



予算案の“ここ”に注目

～予算市会の焦点～



予算の注目点や課題を動画でお伝えします

2月中旬配信予定！

横浜市会 動画 検索



ココに注目!!

戸塚駅東口の混雑緩和へ バス・タクシー乗場の再配置実施

戸塚駅東口駅前広場の混雑緩和に向けた再編・再配置・機能拡充によるバス・タクシーの乗降場所の再編成が進み、3月から東口駅前広場6番乗場の発着バスが西口に移転します。跡地にタクシー乗車場とバス・タクシー降車場として整備されます。地下鉄改札口からエレベーターで上がった正面に位置し、非常に利用がスムーズになります。



とつかの野菜で Cookingu



にんじんとツナのマヨ和え

1

にんじんは千切り、オリーブオイルと塩を振ってレンジで2分、ラップをして温めます。



2
粗熱がとれたら、シーチキン、マヨネーズ、胡椒を好みでかけて和えます。

3

2月に収穫される冬にんじんは濃厚で甘く美味しいので、日々の食事に、ぜひ取り入れてみては。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いしてくださる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

